

タッチラグビーおよびラグビー関係者各位

一般財団法人ジャパンタッチ協会
事務局長 渡部誠

『 JTA Touch Rugby in 徳島 』

大会実施のお知らせ

一般財団法人ジャパンタッチ協会（以下：JTA）では、より多くの方に気軽にタッチラグビーを楽しんでいただくため、『 JTA Touch Rugby in 徳島 』を開催します。タッチラグビーの経験は問いません。ご自身のレベルや目的に合ったカテゴリーをお選びいただけます。

また、個人での参加を歓迎しております。個人参加の方には、協会の方で参加できるチームの仲介をします。もしくは個人参加人数が6人以上に達した場合は合同チームを結成しますのでふるってご参加ください。

さらにラグビーとタッチラグビーとの交流を深めるとともに、2019年ラグビーワールドカップ日本開催を盛大にするべく、多くの方にラグビーにも触れて頂くため、「綾城高志（元神戸製鋼ラグビー部7連覇）のラグビークリニック」も同時開催致しますので、こちらもご参加ください。

1. 目的

「身体のふれあいから心のふれあいへ」のタッチラグビーの合言葉をモットーに、タッチラグビーの楽しさを体験し、楕円球の楽しさを伝える。

2. 大会日時

平成24年9月9日（日）9：00-16：00

3. 開催場所

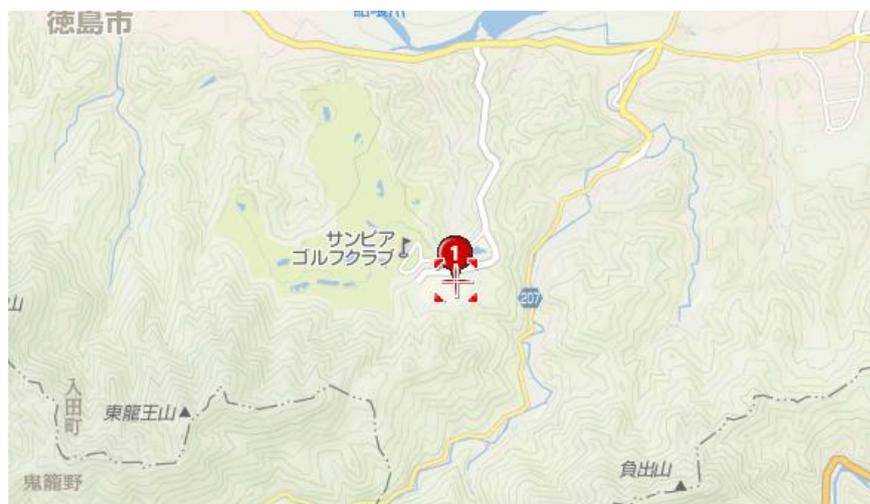
徳島市球技場

徳島市入田町安都真220番地

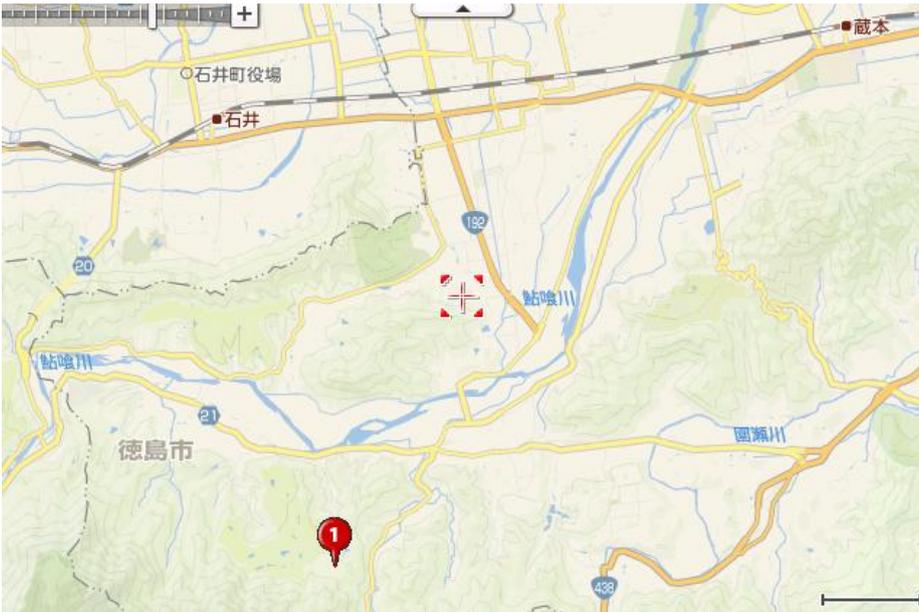
088-644-1888

http://www.city.tokushima.tokushima.jp/sports_sinko/sisetu04.html

周辺地図①



周辺地図②



※センターポイントではなく、下にある赤い①のマークポイントが会場です。

5. 参加資格

原則として経験・年齢・性別は問いません。目的とレベルにあったカテゴリー（参加区分）をお選びください。

6. チーム構成人数 1チーム6名以上14名以下

※タッチラグビーは6名でプレーを行い、競技中の交代は自由に何度でも行うことができます。よって、数名のサブプレーヤーがいることをお勧めします。

7. カテゴリー（参加区分）

- ・エキサイト（原則として、経験・年齢・性別は問いません。）
- ・エンジョイ（原則として、経験・年齢・性別は問いません。）
- ・ジュニア（小・中学生）

■試合数や試合時間の変更について

全カテゴリー共に、試合数・試合時間は参加チーム数の状況等に応じて変更させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

8. 参加費用（1人当たり）と申し込み方法

■参加費用

小学生	無料
中学生	500円
高校生	1000円
大学生	1500円
社会人	2000円



※参加費用は、個人・チームを問わず、大会7日前までに以下の指定口座に振り込んでください。振り込みが無い場合は参加ができないことがあります。（振り込み手数料はご負担ください。）

振り込み先：埼玉りそな銀行 小手指支店 普通 4064237 一般財団法人 ジャパンタッチ協会

■申し込み方法

1) 簡易エントリー

電子メールで以下の内容をJTAまでお送りください。大会10日前までに電子メールで送信してください。

送信先：JTA事務局 渡部誠 E-mail：jta@psic.jp

送信内容

- ①代表者 氏名
- ②代表者 メールアドレス（データを送信できるパソコン用のメールアドレスが望ましい）
- ③代表者 電話連絡先（日中つながる携帯等が望ましい）
- ④参加カテゴリー
- ⑤チーム名（チームの場合のみ）
- ⑥人数（チーム参加の場合のみ）

2) 正式エントリー

JTAよりエントリー用紙（原則エクセルデータ、エクセル環境が無い場合は用紙）を電子メールまたは、FAXにてお送りしますので、ご記入後、大会7日前までに電子メールで返信してください。

※FAXにてお申し込みの場合は別途手数料が1000円かかりますのでご了承ください。

3) 参加料の振り込み

参加費用は、個人・チームを問わず、大会7日前までに以下の指定口座に振り込んでください。振り込みが無い場合は参加ができないことがあります。（振り込み手数料はご負担ください。）

振り込み先：埼玉りそな銀行 小手指支店 普通 4064237 一般財団法人 ジャパンタッチ協会

9. ユニフォーム

原則、チーム統一のものを着用してください。また、背番号を必ず付けてください。

※同色のビブスを使用していただいても可能です。JTAとして有料（14枚1日3000円）で貸出もありますので、

希望される方は参加申し込みされる際に、「ビブスレンタル希望」として同時に申し込みをしてください。

10. 競技規則 ジャパンタッチ協会の定めたものに拠る。

※簡易ルールについては別紙をご覧ください。

※スパイクはアップシューズか、固定スパイクのみ使用可能です。

11. 審判 専任レフリーおよび各チームのレベル保有者が行う。

12. 主催 (財)ジャパンタッチ協会

後援 (財)日本ラグビーフットボール協会

13. 会場使用に関する注意事項

○グラウンド内は「全面禁煙」です。

○ゴミは各チームで持ち帰ってください。



14. その他

○貴重品は、各自自己責任にて管理を徹底し、盗難等の被害にあわないようご注意ください。

○雨天の場合：前日、天気予報の降水確率で判断をし、夕方18:00の段階で実行可否の判断を行います。

○大会に関するお問い合わせはジャパンタッチ協会事務局まで。

ジャパンタッチ協会事務局 渡部誠 (ワタベマコト) まで

Fax 番号 03-6212-5287 E-mail：jta@psic.jp

● 綾城 高志

- ・ 1964 年 8 月 21 日 京都生まれ
- ・ 東山高校、同志社大学を経て 1987 年に（株）神戸製鋼所に入社。
- ・ 1 年目から FB のポジションを獲得。平成元年から始まった神戸製鋼
- ・ 7 連覇に不動の FB として活躍した。
- ・ 2008 年 同志社大学ヘッドコーチ
- ・ 現在は（株）購買戦略研究所（PSI）大阪事業所長
- ・ 女子ラグビーチームラガール7ウエスト監督



★タッチラグビーの魅力

タッチラグビーの魅力は、先の展開を読みながらスペースをコントロールし、パススキルとランスキルを駆使することでトライにつなげることです。ニュージーランドのタッチラグビーを見ましたが、スピード感あふれる展開、広い視野を持ちチャンスとみれば素早くパスを回してトライを取りに行く判断力は素晴らしいです。

ラグーマンにとってもパススキル・ランスキル・フィットネス・スペースを活かすスキルなど多くの要素を伸ばすトレーニングになるでしょう。

ニュージーランドやオーストラリアでは多くの選手がタッチラグビーを幼少の頃からプレーし、大人になってもシーズンによってラグビーとタッチラグビーをプレーしている選手が多くいます。

今年 1 月のタッチラグビーの大会にもワールドカップで優勝したオールブラックスのスクラムハーフ Piri Weepu（ピリー・ウェブ）をはじめ、オールブラックスOBやラグビーリーグのスーパースター Benji Marshall（ベンジー・マーシャル）らがタッチラグビーの大会に出場して会場を盛り上げているようです。

タッチラグビーを通じてスペースを活かすスキルや感覚を養うことが日本独自のラグビースタイルのヒントになると感じています。



●奈良 秀明

- 日本体育大学タッチラグビー部 OB、現役時代は主将を務める。
- 全日本選手権：現役 OB 併せて 1 回優勝
- 2004 年アジアクラブチャンピオンシップ優勝
- タッチラグビー日本代表。過去 3 回のワールドカップに出場。
- オーストラリア、ニュージーランドに各 1 年間タッチラグビー留学。ニュージーランド州代表 (Counties Manukau)。2010 年ニュージーランドチャンピオンシップ準優勝。
- 2007 年南アフリカ大会および 2011 年 6 月のスコットランド大会では、日本の MIP を獲得。
- 2011 年 6 月のスコットランド大会では日本最多の 16 得点を記録。

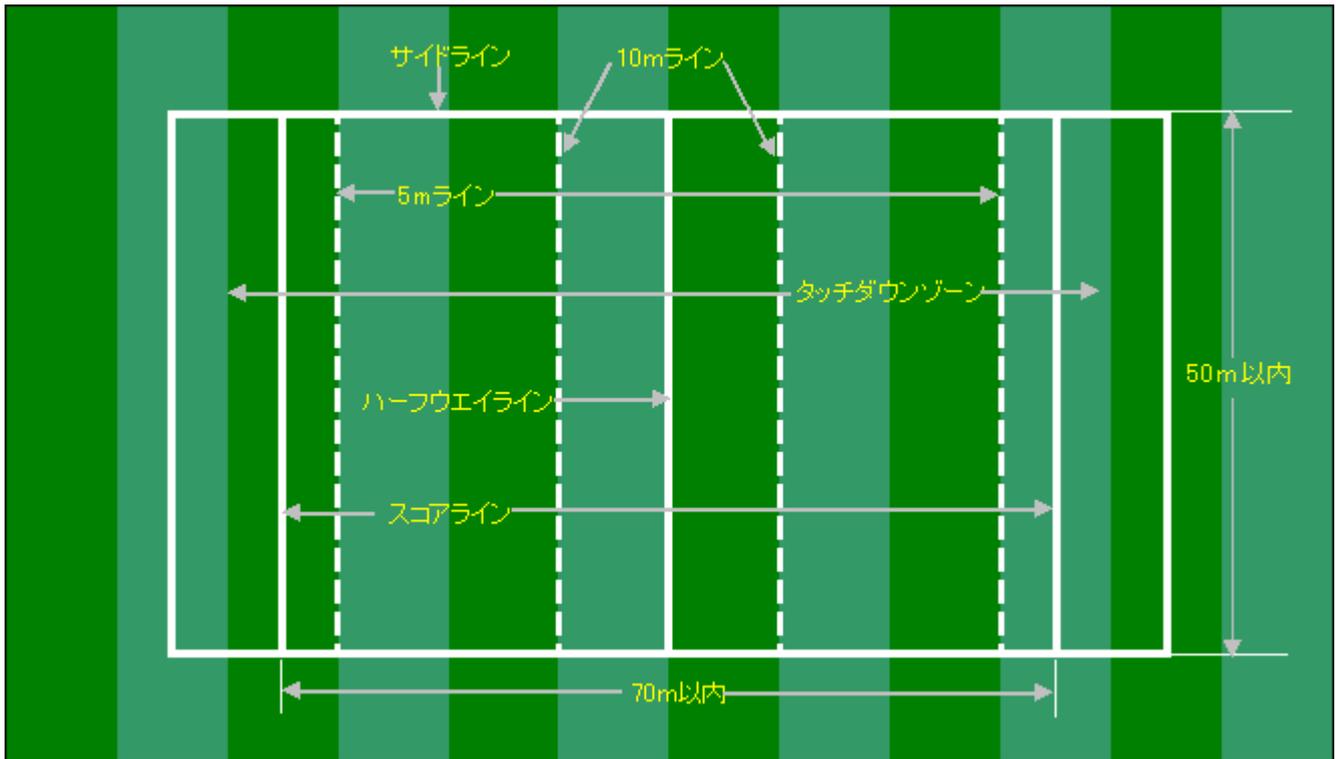
現在、日本初のプロタッチプレイヤーを目指して活動中です。皆さん応援をよろしくお願いいたします！！

●内川 純



- 日本体育大学タッチラグビー部 OB。タッチラグビー日本代表。
- 過去 3 回のワールドカップ (1999 メンズオープン 2003 メンズオープン 2011 マスターズ 30) に出場。
- オーストラリアに 1 年間タッチラグビー留学。ニューサウスウェールズステイトカップにマンリー代表として出場。NTL(ナショナルタッチリーグ) 日本人初出場。

別紙①：ルール概要



タッチラグビーとは、1チーム6人がグラウンドに出て、攻守交替を繰り返しながら相手チーム陣地奥にあるタッチダウンゾーンにボールをタッチダウンし、得点を競うスポーツである。ボールを持ったプレイヤーは自分より後ろの選手にボールをパスしながら、相手チームに6回タッチされない間にタッチダウンをすると得点になる。反則を起こしたり、相手チームに6回タッチされると攻守交替となる。

チーム人数・出場登録選手

出場登録選手は1チーム14人。フィールドに立てるのは6人である(延長戦の場合は最小で3人になる場合もある)。選手の交代・入替はいつでも何度でも可能である。

得点

相手陣地を区切るスコアライン上、またはスコアゾーン内の地面にボールを付けるとタッチダウンとなり1点が入る。ハーフ(※)は得点することが出来ない。

ロールボール(※)による攻守交代スタートは、以下の場合に行われる。

プレー中にボールを落としてしまった場合

ハーフがタッチダウンゾーンにボールを付けてしまった場合

6回目のタッチが行われた場合

ボールを持っているプレイヤーがグラウンド外に出たり、サイドラインを踏んだ場合

タップ(※)を正確に行わなかった場合

ロールボールを正確に行わなかった場合

タップによる攻守交替スタートは、以下の場合に行われる。

●タップとは・・・

地面にボールを置いて、足でボールを転がすことによって成立します。試合開始時や相手に得点された後のプレー再開、また相手側のペナルティによってプレーが中断したときの再開方法として用いられます。タップが行われるとき、相手プレーヤーはキックの地点より10メートル下がっていなければなりません。タップ後のボールはタップしたプレーヤーがそのまま持って走るか、味方にパスすることによりプレーされます。

タップ



1. フォワード・パス(前方にボールをパスする)
2. タッチ・アンド・パス(タッチ成立後に味方チームにパスする)
3. オフ・ザ・マーク(タッチが行われた位置を越えてロールボールする)
4. オフサイド(守備側チームのプレーヤーが、ロールボール時に5m以上、タップ時には10m以上後退しないで、攻撃側チームのプレーヤーに働きかける)
5. 遅滞プレー(ゲームの進行を妨げる行為をする)
6. 7人以上のプレーヤーが同時にグラウンド内に入る
7. 交代違反(ミックスゲーム(※)で男女の人数比を間違える、など)
8. クレームド・タッチ(タッチしていないのにタッチしたと主張)
9. ハードタッチ(力まかせにタッチする)

ロールボールとは・・・(攻撃の再開方法)

ロールボール



- ①タッチ後、ボールを地面に置きます。 ②そのボールを一またぎに置きます。 ③後方にボールを残して、ロールボールの完了です。

タッチされた後に攻撃を再開する場合、あるいは相手のミスなどにより攻撃権を得たとき、プレーを始める方法として用いられます。

●ロールボールの方法：タッチされた地点または相手から攻撃権を得た地点にボールを置き、ロールボールするプレイヤーがゴールラインと正対した位置で自分の両足の間からボールをまたぐことによって成立します。

【正しくロールボールが行われないと相手側に攻撃権が移ります。】

●オフサイド・ルール：ロールボールが行われるとき、防御側プレイヤーはロールボールの地点より5メートル下がっていなければなりません（ラグビーのスクラムにおけるオフサイドライン：防御側の最後尾のプレイヤーの足の位置と攻撃側のボールの出所の距離だと想定してください）。【これに反すると「オフサイド」のペナルティが課されます。】

ハーフ（ロールボール後のプレー）

ロールボールされたボールはロールボールしたプレイヤー以外の味方プレイヤーによって扱わなければなりません。ロールボール後、最初にボールを扱ったプレイヤーを「ハーフ」と呼びます。すばやいロールボールが行われるとハーフのプレイヤーの攻撃チャンスが増えますが、その反面次のような制限があります。

●ハーフが味方プレイヤーにパスする前に防御側にタッチされた場合、攻撃回数に関わらず即座に攻撃権が移動します。【「ハーフタッチ」となり、相手側ロールボールで再開。】

●ハーフは直接得点することができません。

